

取扱説明書

テレビドアホン

確認と
準備

使い
かた

各種
設定

必要な
とき

品 番	プイエル エスセット ケイ VL-SZ25K プイエル エスセット ケイエル VL-SZ30KL 電源コード式	プイエル イスイー ケイ VL-SE25K プイエル イスイー ケイエル VL-SE30KL 電源コード式	プイエル イスイー エックス VL-SE25X プイエル イスイー エックスエル VL-SE30XL 電源直結式
--------	---	---	--

カメラ玄関子機 (本書の表記: ドアホン)



① VL-V566



② VL-V522L

モニター親機 (本書の表記: ドアホン親機)



③ VL-MZ25K

④ VL-ME25K

⑤ VL-ME25X



⑥ VL-MZ30K

⑦ VL-ME30K

⑧ VL-ME30X

お買い上げいただき、まことにありがとうございます。

「CLUB Panasonic」で「ご愛用者登録」をすると、いろいろな特典があります。
詳しくは22ページをご覧ください。

- 各製品の構成品は次のとおりです。
 - ・ VL-SZ25K : ①と③
 - ・ VL-SE25K : ①と④
 - ・ VL-SE25X : ①と⑤
 - ・ VL-SZ30KL : ②と⑥
 - ・ VL-SE30KL : ②と⑦
 - ・ VL-SE30XL : ②と⑧
- ③～⑧の場合、機器表面の品番表示では末尾の「K」「X」が省略されています。

- 取扱説明書をよくお読みのうえ、正しく安全にお使いください。
- ご使用前に「安全上のご注意」(4～5ページ)を必ずお読みください。
- 保証書は、「お買い上げ日・販売店名」などの記入を確かめ、取扱説明書とともに大切に保管してください。

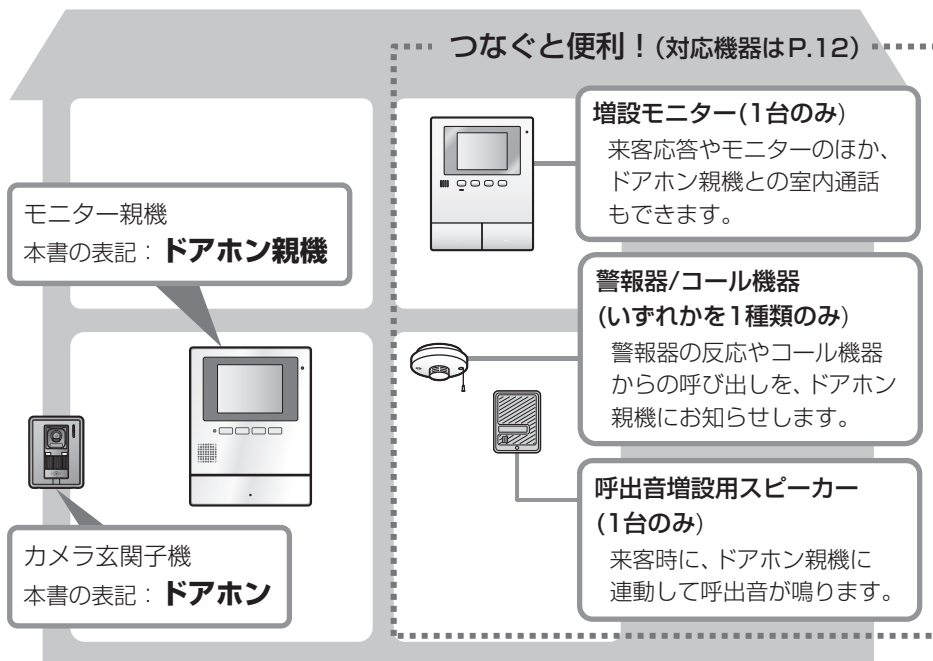
施工説明書
別添付

保証書
別添付

- 本機は、盗難・侵入を阻止するものではありません。
発生した損害については、責任を負いかねますのでご了承ください。
- 本書に記載のイラストや画面はイメージです。実際とは異なる場合があります。

はじめに

本製品では、来客応答・モニター・録画/再生などができます。
また、別売の増設モニターなどつないで、さらに便利に使うこともできます。



付属品の確認

不備な点がございましたら、お買い上げの販売店へお申し付けください。

〈ドアホン親機用〉

- 壁掛け金具..... 1個
- 壁掛け用木ねじ・小ねじ..... 各2個

〈ドアホン用〉

- 壁掛け用木ねじ・小ねじ..... 各2個

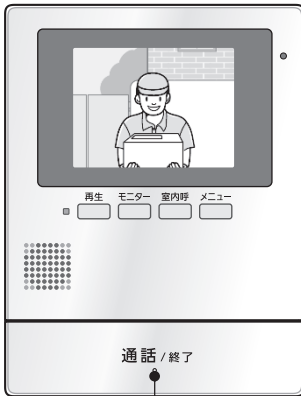
- 付属品は設置時に使用します。詳しくは施工説明書をお読みください。



使ってみましょう

ご使用前に必ず、日時設定をしてください。(P.8)

● 来客の呼び出しに应答する



1 2

1 ピーンポンと鳴ったら、 通話 / 終了 を押し、相手と話す

- 相手と交互に話してください。
同時に話すと声が途切れます。

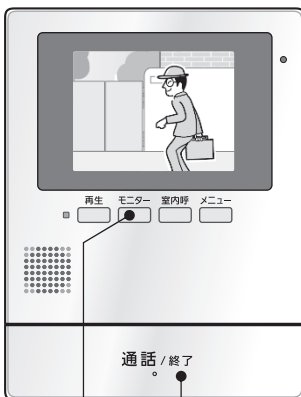


2 終わったら、通話 / 終了 を押す

● ドアホン側の様子を見る(モニター)



ドアホン側の様子を、映像と音で確認できます。
(室内の声は外に聞こえません)



1 2

1 モニター を押す

- 映像が映り、
周囲の音が聞こえます。



2 確認が終わったら、 通話 / 終了 を押す

3

もくじ

確認と準備

安全上のご注意	4
使用上のお願い	5
各部のなまえとはたらき(ドアホン親機)...	7
各部のなまえとはたらき(ドアホン)...	8
日時(時計)を設定する	8

使いかた

来客の呼び出しに応答する	9
ドアホン側の様子を見る(モニター)...	9
室内の相手を呼び出す	10
録画する(自動録画/手動録画)	10
録画を再生する	11
画像を保護する	11
画像を消去する	11
他機器と連携して使う	12
別売品や連携機器一覧	12
増設モニターとの連携	12
呼出音増設用スピーカーとの連携	12
警報器やコール機器との連携	12

各種設定

表示や音の設定を変える	13
ガイドを消して映像全体を見る	13
ドアホンの照明設定をする	14
ドアホンの逆光補正をする	14
画面の明るさを変える	14
ドアホンからの受話音量を変える	14
ドアホンへの送話音量を変える	15
呼出音を変える	15
呼出音量を変える	15
設定一覧と設定の変えかた	16

必要なとき


仕様	18
商標など	18
困ったとき	19
保証とアフターサービス	21
さくいん	23


安全上のご注意

必ずお守りください

人への危害、財産の損害を防止するため、必ずお守りいただくことを説明しています。

- 誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を区分して、説明しています。

 **警告** 「死亡や重傷を負うおそれがある内容」です。

 **注意** 「軽傷を負うことや、財産の損害が発生するおそれがある内容」です。


- お守りいただく内容を次の図記号で説明しています。

 してはいけない内容です。

 実行しなければならない内容です。

警告

火災・感電などを防ぐために

-  **禁止**
 - 分解・修理・改造しない
→修理は販売店へご相談ください。
 - めれた手で、電源プラグの抜き差しはしない
 - 雷が鳴ったら、ドアホン親機・電源プラグに触れない
 - 湿気や湯気・油煙・ほこりの多い場所では使用しない
 - 電源コード・電源プラグを破損するようなことはしない
 - ・ 傷つける、加工する、熱器具に近づける、コードに過度なストレスを加える(無理に曲げる、ねじる、引っ張る、重いものを載せる、束ねるなど)
 - (傷んだまま使用すると、感電・ショート・火災の原因)
 - 修理は販売店にご相談ください。

警告

火災・感電などを防ぐために



禁止

- コンセントや配線器具の定格を超える使いかたや、AC100 V 以外での使用はしない
(たこ足配線などで、定格を超えると、発熱による火災の原因)
- 機器内部に金属物を入れない
→ 金属物が入った場合は、すぐに電源プラグを抜く、または電源ブレーカーを切って販売店へご相談ください。
- 機器(電源コードを含む)に水をかけたり、ぬらしたりしない
→ ぬれた場合は、すぐに電源プラグを抜く、または電源ブレーカーを切って販売店へご相談ください。



- 電源プラグは根元まで確実に差し込む
(差し込みが不完全だと、感電や発熱による火災の原因)
→ 傷んだプラグ・ゆるんだコンセントは使用しないでください。
- 電源プラグのほこりなどは定期的にとる
(プラグにほこりなどがたまる、湿気などで絶縁不良となり火災の原因)
→ 電源プラグを抜き、乾いた布で拭いてください。
- 煙・異臭・異音が出たり、落下・破損したときは、すぐに電源プラグを抜く、または電源ブレーカーを切る
(そのまま使用すると、火災や感電の原因)
→ 使用を中止し、販売店へご相談ください。
- 電源プラグを抜くときは、プラグ本体(金属でない部分)を持って抜く
(コードを持って抜くと、コードの断線による火災・感電・やけどの原因)

注意

事故・けが・財産の損害を防ぐために



禁止

- 不安定な場所や振動の激しい場所では使用しない
(落下による破損やけがの原因)
- スピーカーに耳を近づけて使用しない
(急に大きな音が出るので、聴覚障害を起こすおそれあり)

使用上のお願い

設置場所など、設置に関する内容は施工説明書をお読みください。

プライバシー・肖像権について

ドアホンの設置や利用については、ご利用になるお客様の責任で被写体のプライバシー、肖像権などを考慮のうえ、行ってください。
※「プライバシーは、私生活をみだりに公開されないという法的保障ないし権利、もしくは自己に関する情報をコントロールする権利。また、肖像権は、みだりに他人から自らの容ぼう・姿態を撮影されたり、公開されない権利」と一般的に言われています。

使用上のお願い(つづき)

個人情報について

ドアホン親機の本体メモリー(内蔵)には、来客映像などの録画データ(個人情報)が記録されます。これらの記録された情報の流出による不測の損害などを回避するために、お客様の責任において管理してください。

〈免責事項〉

記録された情報は、誤操作、静電気の影響、事故、故障、修理、その他の取り扱いよって変化、消失することがあります。記録された情報の変化、消失が生じて、それらに起因する直接または間接の損害については、当社はその責任を負えない場合もございますので、あらかじめご了承ください。

〈本機の修理を依頼するとき〉

- ドアホン親機の録画データは取り出すことができません。修理依頼の前に、必要に応じて録画内容を確認してください。
- データの確認後、P.17「設定の初期化」で「設定の初期化+全画像を消去」をしてください。
 - ・初期化すると、ドアホン親機の本体メモリーに記録された情報が消去されません。
 - ・故障の状態により、本機の操作が困難な場合は、お買い上げの販売店までご相談ください。

〈本機を譲渡・廃棄・返却するとき〉

P.17「設定の初期化」で「設定の初期化+全画像を消去」をしてください。初期化すると、ドアホン親機の本体メモリーに記録された情報が消去されます。

お手入れについて

- 柔らかい布でから拭きしてください。
- 汚れがひどいときは、柔らかい布に水を含ませ、固く絞って拭いてください。

〈電源プラグを拭くとき〉

安全のため、電源プラグをコンセントから抜いてください。

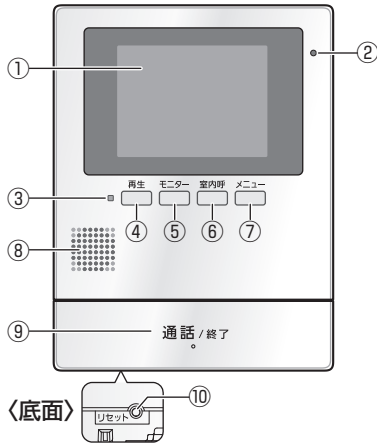
お願い

- お手入れに、アルコール類・みがき粉・粉せっけん・ベンジン・シンナー・ワックス・石油・熱湯などは使用しないでください。また、殺虫剤・ガラスクリーナー・ヘアスプレーなどをかけないでください。(変色、変質の原因になります)

その他

- 電源プラグは、設置場所の近くで抜きやすい場所にあるコンセントに差し込み、異常が起きた場合にコンセントからすぐに抜けるようにしておいてください。
- 施工説明書に従わず、正しく設置されなかった場合などの故障および事故について当社はその責任を負えない場合もございますので、あらかじめご了承ください。
- 使用を中止するときは、万一の落下防止のため、ドアホン親機、ドアホンを壁から取り外してください。電源線を直結している場合などは、取り外しをお買い上げの販売店にご相談ください。

各部のなまえとはたらき(ドアホン親機)



①液晶ディスプレイ

②マイク

③お知らせランプ(赤)

新しく録画した未確認画像があるときに点滅します。(ランプを消すには、再生ボタンを押してください)

④再生ボタン

録画を再生します。(P.11)

⑤モニターボタン

ドアホン側の様子を確認できます。(P.9)

⑥室内呼ボタン

別売の増設モニター接続時、増設モニター側の相手を呼び出します。(P.10)

⑦メニューボタン

機能設定の画面を表示します。(P.16)

⑧スピーカー

⑨通話/終了ボタン

本書での表記: 通話/終了

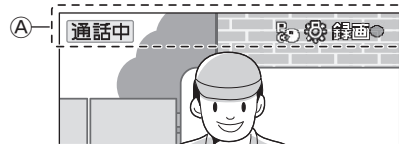
⑩リセットスイッチ

動作がおかしいときは、先端の細いもので押してください。(録画した画像、登録した設定内容などは消えません)

- ④～⑦のボタンは、画面下部に表示される機能(右上の◎)を操作するときにも使います。

画面について

〈画面上部の表示例〉



〈画面下部の表示例〉



- ①現在の状態をアイコンで表示します。

アイコン	意味
	ドアホンとの通話中
	ドアホン側をモニター中
	プレストーク通話中(P.9)
	ドアホンの照明が「ON」(P.14)
	録画中

※1 VL-SZ30/SE30シリーズのみ。

- ②操作案内や現在の状態を表示します。

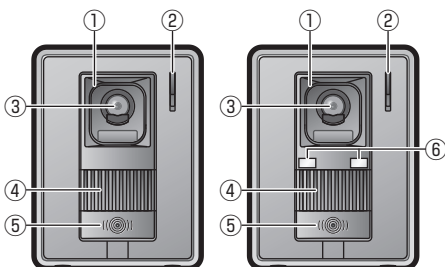
- ③操作場面ごとに有効な機能を表示します。各機能の操作は、それぞれ画面下の4つのボタン(左の④～⑦)で行います。

本書での表記例: (決定) を押す

各部のなまえと はたらき(ドアホン)

■ VL-V566

■ VL-V522L



① レンズカバー

② マイク

③ カメラレンズ

④ スピーカー

⑤ 呼出ボタン・ランプ(ボタン中央:赤)

- 接続したドアホン親機の電源が入るとランプが点灯します。
- ボタンを押し続けながら話すと、「ただいまコール」がはたらきます。

⑥ LEDライト(照明用、VL-V522Lのみ)

ただいまコールについて

室内側の応答を待たなくても、玄関先から室内側に「ただいま」などと呼びかけることができる機能です。

1 呼出ボタンを押したまま、約3秒後に呼びかけ、終わったら指を離す

- ドアホン親機から聞こえる声の大きさは、P.16「呼出音量(ドアホン)」の設定に連動します。「切」設定中は、音量「小」で聞こえます

ドアホンの画質について

設置環境や使用する時間帯によって、来客や背景の明るさや色味が変わることがあります。詳しくは(P.19)

日時(時計)を設定する

お買い上げ時は日時が設定されていません。必ず設定してください。

- 未設定時は再生 またはメニュー を押したときに日時設定を促すお知らせ画面が表示されます。下記の手順で設定してください。

1 お知らせ画面を表示中に、

メニュー (決定) を押す

2 下記の操作で日時を合わせる

再生 <input type="button" value="再生"/> (次へ▶)	年・月・日・時・分の項目を選ぶ
モニター <input type="button" value="モニター"/> (ー)	数字を選ぶ
室内呼 <input type="button" value="室内呼"/> (＋)	〔押し続けると数字が早く切り替わる〕

3 日時を合わせたら、

メニュー (決定) を押す

お知らせ

- 停電時には設定した日時が消えることがあります。その際は再設定してください。
- 時刻は1か月に約60秒ずれることがあります。
- 日時の変更は、機能設定の「日時設定」で行います。(P.16)

来客の呼び出しに 応答する

ドアホンの呼出ボタンが押されると呼出音が鳴り、相手の映像が映ります。応答すると、最大約2分間、通話ができます。

1 呼出音が鳴ったら、

 を押し、相手と話す

2 終わったら、 を押す

声で応答する(音声応答)

「音声応答」(P.17)の設定をしておくと、ボタンを押さずに声で応答できます。

1 呼出音が鳴ったら、「はい」などの 声で応答し、相手と話す

2 終わったら、 を押す

お知らせ


- 着信(ドアホンからの呼び出し)は約30秒です。
- 通話時は、マイクから約50 cm以内で相手と交互に話してください。同時に話すと声が途切れます。
- 音声応答設定時は、周囲音(ペットの鳴き声、テレビの音など)に反応して応答してしまうことがあります。
- 「ただいまコール」(P.8)の呼びかけには、音声応答できません。

周囲が騒がしく話しにくいとき (プレストーク通話)

送話と受話を手動で切り替える通話方式です。自分や相手の周囲が騒がしいときでも声が伝わりやすくなります。


1 通話中、「ピッ」と鳴るまで

 を約2秒間押す


-  が表示され、プレストーク通話に切り替わります。

2 相手と話す

■話すとき(送話)

 を押したまま話す(押し続けている間、相手の声は聞こえません)

■聞くとき(受話)

 から指を離す
(こちらの声は相手に聞こえません)

ドアホン側の様子を見る (モニター)

ドアホン側の様子を、最大約3分間、映像と音で確認できます。


- モニター中、室内の声はドアホン側には聞こえません。

1 を押す

2 表示された映像と音声を確認する

3 終わったら、 を押す

お知らせ

- モニター中にドアホン側の相手と話すことはできません。相手と話すには、一度モニターを終了し、 を押してください。

室内の相手呼び出す

別売の増設モニターを接続しているときは下記の操作で増設モニター側の相手呼び出し、話をするすることができます。

1 室内呼 □ を押し、「ブー」音に続けて相手に呼びかける

- 相手が出たら、通話もできます。

2 終わったら、通話 / 終了 を押す

増設モニターからの室内呼び出しに
応答するには

1 「ブー」音や呼びかけが聞こえたら、

通話 / 終了 を押して話す

お知らせ

- 室内呼び出しは約30秒、室内通話は最大約60秒です。
- 室内呼び出し中や通話中にドアホンから呼び出しがあると、呼出音が鳴り、「ドアホン着信中」の表示が出ます。
(呼び出しに回答するには)

① 通話 / 終了 を押す

(室内呼び出しや通話が終了し、
ドアホン映像に切り替わります)

② 通話 / 終了 を押し、来客と話す

録画する (自動録画 / 手動録画)

ドアホンの映像を、自動または手動で最大30件まで録画できます。

- 1件につき、静止画1枚を録画します。
(録音はできません)

着信映像の録画(自動録画)

来客から呼び出しがあると、約2秒後の映像を自動で録画します。

- 留守などで呼び出しに回答しなかったときの録画は未確認画像として記録され、お知らせランプの点滅で通知されます。

モニター映像の録画(手動録画)

モニター中の映像は、必要に応じて手動で録画することができます。

1 モニター映像を表示中に、

モニター
□ (録画) を押す

お知らせ

- 録画中は、画面に「録画●」と表示されません。
- 手動録画した画像や、呼び出しに回答したときに自動録画された画像は、再生画面では確認済み扱いになります。
- 録画がいっぱいになったとき新しい画像を録画するために、古い画像から順に自動で消去されます。(録画の自動更新)
このため、手動で画像を消去しなくても、録画できます。ただし、未確認の画像でも消去されるため、消したくない画像は保護設定してください。(P.11)

録画を再生する

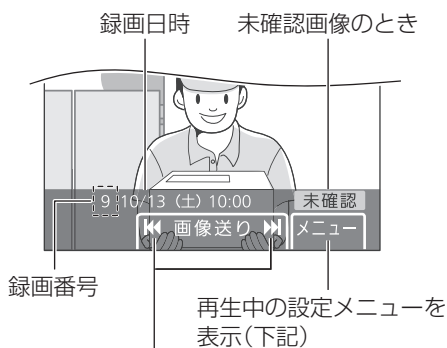
お知らせランプが点滅しているときは、新しく録画された未確認画像があります。

- 再生ボタンを押すと、お知らせランプは消灯します。

1 ^{再生} を押し、^{モニター} で再生内容(未確認の画像/確認済み画像)を選ぶ

2 ^{メニュー} を押す

- 日時のもも新しい画像が表示されます。



録画番号

前/次の画像に切り替える

- 対応のボタンを押し続けると、早戻し/早送りになります。

3 終わったら、 を押す

■再生中の設定メニューでできること

- 画像に重なって表示されるガイドを消す(P.13)
- 画像を保護または消去する(右記)
- 画面の明るさを変える(P.14)

画像を保護する

最大10件まで保護設定できます。

1 画像再生中に

^{メニュー} を押し、^{モニター} で

[保護]を選んで ^{メニュー} を押す

- 画面の右下に 保護 (保護マーク) が表示されます。

保護解除するとき

1 保護画像を再生中に

^{メニュー} を押し、^{モニター} で

[保護解除]を選んで ^{メニュー} を押す

- 保護マークが消えます。

画像を消去する

消去したい画像を個別に消去できます。

- 画像を全消去するには(P.17)

1 画像再生中に

^{メニュー} を押し、^{モニター} で

[一件消去]を選んで ^{メニュー} を押す

2 ^{モニター} を押す

他機器と連携して使う

別売品や連携機器一覧

記載情報は2017年9月現在のもので、内容は追加・変更になる場合があります。

別売品

価格やご注文については、お買い上げの販売店にお問い合わせください。

増設モニター	VL-V632K
--------	----------

その他の連携機器

警報器やコール機器など(いずれか1種類のみ)

火災警報器	
住宅用 火災警報器 (単独型、 移報接点 付き)※1	<けむり当番> SHK28413、SHK38453
	<ねつ当番> SHK28113、SHK38153 ● 以下、能美防災(株)製 <煙検知式>FSKJ222-S <熱検知式>FSLJ012-S
移報接点 アダプタ※2	SH2890K(連動型用)
	SH3290K(ワイヤレス連動型用)
ガス漏れ警報器	
SH1371、SH13928K	
コール機器(コール用押しボタン)	
WS65771、WS65311	
呼出音増設用スピーカー	
VL-862W、EC95352	

(上記の表で、社名記載のない機器はすべてパナソニック製品です)

※1 単独型の火災警報器は15台まで並列接続できます。

※2 連動型の火災警報器を接続するためのアダプタで、14台まで火災警報器を接続できます。(接続できる火災警報器は、移報接点アダプタの説明書でご確認ください)

増設モニターとの連携

増設モニターで来客応答やモニターができるほか、ドアホン親機と増設モニター間で室内呼び出しや通話もできます。

(ドアホン通話の転送はできません)

- 連携できる増設モニターは1台のみ。
- ドアホン親機との接続方法は、本機の施工説明書をお読みください。
- 接続後は、P.17「増設モニター」設定を「あり」に変更してください。



お知らせ

- 増設モニターに下記の機能はありません。
 - 録画の再生機能
 - コール機器からの呼び出し通知機能

呼出音増設用スピーカーとの連携

来客時に、ドアホン親機に連動して呼出音を鳴らすことができます。

- 連携できるスピーカーは1台のみ。
- ドアホン親機との接続方法は、本機の施工説明書をお読みください。

警報器やコール機器との連携

警報器(火災警報器など)が反応したり、コール機器から呼び出しがあったときに、ドアホン親機でその通知を受けることができます。

- 連携できるのは、警報器またはコール機器のいずれか1種類のみ。
- ドアホン親機との接続方法は、本機の施工説明書をお読みください。
- コール機器を接続したときは、P.17「外部入力」設定を「コール機器」に変更してください。

警報器やコール機器と連携時の 本機の動作について

警報器の反応やコール機器からの呼び出しは、通知音と画面表示で最大約3分間、ドアホン親機に通知されます。*1

	通知音	画面表示
警報器	ピロピロピロ ピロン(最大音量)	警報器が 反応しました
コール 機器	ブプー・ ブプー (音量:「大」)*2	コールです

*1 警報器の反応やコール機器からの呼び出しが終了すると、通知音や画面表示も終了します。

*2 P.16「呼出音量」の設定で、「小」「切」にすることもできます。

■ 通知音をすぐに止めたいとき

通話 / 終了 を押す

- 音の鳴り始めから約5秒間は終了できません。

🙏 お願い

- 警報器やコール機器の点検時は、ドアホン親機の動作も確認してください。

📣 お知らせ

- 警報器の反応通知やコール機器からの呼び出しは、ドアホンよりも優先されます。
 - ドアホン通話中などの場合は、通話が切れて警報などの通知画面に変わります。
 - 警報器の反応中やコール機器から呼び出し中は、ドアホンからの呼び出しは受けられません。

表示や音の設定を変える

ガイドを消して映像全体を見る

下記の場面で、映像(画像)に重なって表示される様々なガイドを消すことができます。

- ドアホン着信・通話・モニター中
- 録画した画像の再生中

1 上記場面のいずれかで **メニュー** を押し、**モニター** (▼選ぶ) で **[ガイド 表示しない]** を選んで **メニュー** (決定) を押す

2 **モニター** (はい) を押す

- ガイドが消えて映像全体を見ることができます。

ガイドを再表示するには

上記と同様の操作で、[ガイド 表示する]を選んでください。

表示や音の設定を変える (つづき)

ドアホンの照明設定をする

VL-SZ30/SE30シリーズのみ

ドアホンの照明は、自動または手動で点灯させることができます。

「ドアホン照明自動点灯」機能を使う

来客時やモニター時に周囲が暗いとドアホンの照明が自動で点灯する機能です。

- お買い上げ時の設定：自動点灯する(P.17)

必要に応じて手動で点灯させる

下記の場面で操作ができます。

- ドアホン着信・通話・モニター中

1 上記場面のいずれかで を押し、
モニター (▼選ぶ) で [表示の設定] を
選んで (決定) を押す

2 (▼選ぶ) で [照明] を選んで
 (ON) を押す

- 消すときは (OFF) を押す

ドアホンの逆光補正をする

VL-SZ30/SE30シリーズのみ

下記の場面で操作ができます。

- ドアホン着信・通話・モニター中

1 上記場面のいずれかで を押し、
モニター (▼選ぶ) で [表示の設定] を
選んで (決定) を押す

2 (▼選ぶ) で [逆光補正] を
選んで (ON) を押す

- 補正の解除は (OFF) を押す

画面の明るさを変える

下記の場面で操作ができます。

- ドアホン着信・通話・モニター中
- 録画した画像の再生中

着信・通話・モニター中の場合

1 を押し、 (▼選ぶ) で
[表示の設定] を選んで (決定)
を押す

■VL-SZ30/SE30シリーズをご使用
の場合
続けて (▼選ぶ) で [明るさ] を
選ぶ

2 (暗く) または (明るく)
を押す

画像を再生中の場合

1 を押し、 (▼選ぶ) で
[明るさ] を選ぶ

2 (暗く) または (明るく)
を押す

ドアホンからの受話音量を変える

下記の場面で操作ができます。

- ドアホン通話・モニター中

1 上記場面のいずれかで を押し、
モニター (▼選ぶ) で [音の設定] を
選んで (決定) を押す

2 (▼選ぶ) で [受話音量] を
選んで (小さく) または
 (大きく) を押す

ドアホンへの送話音量を変える

送話音量は、ドアホン通話で玄関（ドアホン側）に聞こえる室内音声の音量です。

下記の場面で操作ができます。

- ドアホン着信・通話・モニター中

1 上記場面のいずれかで を押し、
モニター (▼選ぶ) で [音の設定] を
選んで (決定) を押す

2 (▼選ぶ) で [送話音量] を
選んで (小) または
 (標準) を押す

呼出音を変える

待ち受け中、下記の操作でドアホンからの呼出音（音の種類と鳴りかた）を変更できます。

1 を押し、 (▼) で [呼出と
応答の設定] を選んで (決定)
を押す

2 (▼) で [呼出音] を選んで
 (決定) を押す

3 (▼) で音を選んで
 (決定) を押す

4 (▼) で鳴りかたを選んで
 (決定) を押す

5 終わったら、 を押す

■呼出音の種類

音1	ピーンポーン
音2	ピーンポーンピーンポーン
音3	ポーンポーンポーン

呼出音量を変える

操作する場面によって、設定できる呼出音量が異なります。

待ち受け中の場合

機能設定の画面で、ドアホン・増設モニター・コール機器からの呼出音量をそれぞれ設定できます。（P.16「呼出音量」設定）

ドアホン着信中の場合

ドアホンからの呼出音量を設定できます。

1 を押し、 (▼選ぶ) で
[音の設定] を選んで (決定)
を押す

2 (▼選ぶ) で [呼出音量] を
選んで (小さく) または
 (大きく) を押す

- 呼出音を鳴らしたくないときは「切」が表示されるまで (小さく) を押し続けてください。
(解除するには、 (大きく) を押す)

室内呼び出しの着信中の場合

増設モニターからの呼出音量を設定できます。

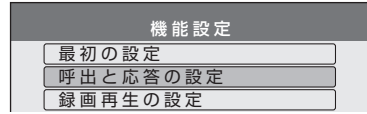
1 (呼出音量) を押し、
 (小さく) または (大きく)
を押す

設定一覧と設定の換えかた

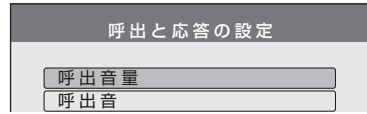
待ち受け中に、各種設定を変更できます。

- 1 ^{メニュー} を押す
- 2 項目一覧画面(①)で、設定する項目名を選ぶ((▼) で選び (決定))
- 3 機能一覧画面(②)で、設定する機能名を選ぶ((▼) で選び (決定))
 - 機能によっては、サブメニュー(③)が表示されます。
- 4 設定内容を選ぶ((▼) で選び (決定))
 - 機能によってはこの操作を繰り返し行い、設定完了後に 通話 / 終了 を押してください。
 - 機能によっては設定確認のメッセージが表示される場合もあります。表示に従って操作をしてください。

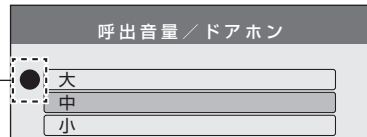
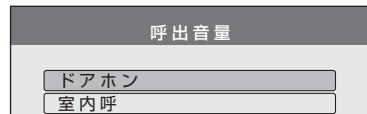
①項目一覧画面



②機能一覧画面(例)



③サブメニュー(例)



「●」が現在の設定

■機能一覧

項目名	機能名/サブメニュー	設定内容など	初期値
最初の設定	日時設定	●日時の変更ができます。日時の設定画面が出たら、P.8「日時(時計)を設定する」の手順2~3を行ってください。	2014年 1月1日 0時00分
呼出と 応答の 設定	呼出音量	ドアホン	大、中、小、切
		室内呼	大、中、小
	コール機器	大、小、切	大
	呼出音	音の種類：音1～音3 鳴りかた：押すたび(押すたびに鳴る)、 繰り返し(鳴り続ける) ●ドアホンからの呼出音を設定します。 (詳細はP.15)	音1、 押すたび

項目名	機能名/サブメニュー	設定内容など	初期値	
呼出と応答の設定	音声応答	する、しない ● ドアホンの呼び出しに音声応答 (P.9) できるようにするには「する」を選びます。 (「する」に設定しても通話ボタンでの応答はできます)	しない	
録画再生の設定	録画開始時間	標準、遅い 「標準」: 呼び出しの約2秒後に録画を開始 「遅い」: 呼び出しの約3秒後に録画を開始 ● ドアホン着信時の自動録画で、夜間などの映像が映りにくいときは「遅い」を選びます。	標準	
	画像全消去	すべての画像を消去、保護画像を残して消去、戻る	—	
接続機器の設定	増設モニター	あり、なし ● 増設モニター接続時は「あり」を選びます。	なし	
	ドアホン照明自動点灯	来客時	する、しない ● 「する」の場合、来客時やモニター時にドアホン側が暗いと、ドアホンの照明(LEDライト)が自動点灯します。	する
		モニター時		
	外部入力	警報器、コール機器 ● 外部入力端子の接続機器を選びます。	警報器	
その他の設定	お知らせランプ点滅	する、しない ● 新しく録画した未確認画像があっても、お知らせランプが点滅しないようにしたいときは、「しない」を選びます。	する	
	設定の初期化	設定の初期化+全画像を消去、設定の初期化のみ、戻る ● 本機を譲渡・廃棄・返却するときは、「設定の初期化+全画像を消去」を選びます。 ● 「接続機器の設定」にある「増設モニター」の設定は、初期化されません。	—	
	展示モード (販売店専用)	する、しない 通常は使わないでください。 (店頭販売時の展示用などに使うモードです)	しない	

仕様

ドアホン親機(モニター親機)

電源	AC 100 V (50 Hz / 60 Hz)
消費電力	待機時: 約 1.6 W 動作時: 約 7.5 W
外形寸法 (mm) (高さ ×幅×奥行)	約 169 × 129 × 29 (突起部除く)
質量	VL-MZ25/ME25 電源コード式: 約 405 g 電源直結式 : 約 340 g VL-MZ30/ME30 電源コード式: 約 410 g 電源直結式 : 約 345 g
使用環境 条件	周囲温度: 0 °C ~ +40 °C 湿度: 90 %以下
画面表示	VL-MZ25/ME25: 約 2.7 型カラー液晶 ディスプレイ VL-MZ30/ME30: 約 3.5 型カラー液晶 ディスプレイ
通話方式	音声交互自動切替方式
取付方法	露出壁掛け(壁掛け金具付属)
外部入力 (警報器 など)	入力方式: 無電圧メーク接点 検出確定時間: 0.1 秒以上 接点抵抗値: ・メーク時 : 500 Ω以下 ・ブレイク時: 15 k Ω以上 端子間短絡電流: 5 mA以下 端子間開放電圧: DC 7 V以下

ドアホン(カメラ玄関子機)

電源	ドアホン親機より供給
外形寸法 (mm) (高さ ×幅×奥行)	約 131 × 99 × 36.5 (突起部除く)
質量	約 200 g
使用環境 条件	周囲温度: -10 °C ~ +50 °C 湿度: 90 % 以下
取付方法	露出型: JIS 1 個用スイッチボッ クス適合
外観材質	難燃樹脂
最低被写体 照度	1ルクス (カメラから約 50 cm 以内)
照明方法	VL-V566: 赤外線LED VL-V522L: LEDライト(照明用ランプ)、 赤外線LED
防水性	IPX3※ ¹

※¹ 鉛直から両側に 60°までの角度で噴霧した水によっても有害な影響を及ぼさないレベル

商標など

- QR コードは株式会社デンソーウェーブの登録商標です。
- その他、本書に記載の会社名・ロゴ・製品名・ソフトウェア名は、各会社の商標または登録商標です。

困ったとき

ドアホンの映像表示や録画画像について

人の顔が暗く映る

ドアホンを逆光になる位置に設置していると、来客の顔が暗く映り、識別しにくくなります。

- ドアホンがVL-V566の場合
→ 逆光にならない位置に、設置し直してください。
- ドアホンがVL-V522Lの場合
→ 逆光補正をしてください。(P.14)

背景が緑っぽく映る

夜間などドアホンの周囲が暗くなってくると、外灯などで明るいところや白い壁は、緑っぽく映ることがあります。(故障ではありません)

被写体が白黒(または青紫)っぽく映る

夜間など、ドアホンの周囲が暗いときは色味が落ちるため、被写体が白黒(または青紫)っぽく映ることがあります。

- ドアホンがVL-V566の場合
→ 補助灯などの設置をお勧めします。
- ドアホンがVL-V522Lの場合
→ ドアホンの照明(LEDライト)が消灯している可能性があります。暗いときは照明を点灯させるようにしてください。(P.14、17)

LEDライト付きのドアホン(VL-V522L)なのに、夜間の映像が暗く、顔が識別できない

- 「ドアホン照明自動点灯」の設定が「しない」になっていませんか？(P.17)
→ 設定を「する」にしてください。
- ドアホンの照明(LEDライト)点灯時でも、カメラレンズの向きによってはライトが届かず、顔の識別がしにくくなります。
→ 補助灯などの設置をお勧めします。

映像がはっきりしない(焦点が合わない)

ドアホンのレンズカバーが汚れている、または結露していませんか？

- 汚れているときは、柔らかい乾いた布で拭いてください。
- 寒暖の差が大きい季節に結露することがあります。(周囲の温度が常温に戻れば回復します)
- ドアホンを取り付ける壁に大きな穴が開いている場合は、断熱材(発泡スチロールなど)を用いて、壁の穴を埋めるか、壁とドアホンの間に挟むと結露しにくくなります。

映像全体が白っぽい、または黒っぽい

明るさの設定は適切ですか？

- 明るさを調整してください。(P.14)

映像が白っぽい、または白い線や輪が表示される

ドアホンのカメラレンズに太陽光などの強い光が当たると、見えにくくなる場合があります。(故障ではありません)

- 直接、太陽光が当たらない位置に設置してください。また、ドアホン全体の向きを変えることにより症状が軽減される場合があります。

画面の背景に、小さい黒点がある

太陽が映りこんでいませんか？

- 太陽が映ると、太陽の中心部が黒点に見えることがあります。(故障ではありません)

画面全体がちらつく

ドアホンの近くに、蛍光灯など交流電灯の照明がありませんか？

- 周囲が暗くなってくると、照明によって画面がちらつくこと(フリッカー現象)があります。(故障ではありません)

夜間に録画されたドアホン画像が暗い

夜間などは、ドアホンの画像表示に時間がかかるため、画像が表示される前に自動録画してしまうことがあります。

- 「録画開始時間」の設定を「遅い」にしてください。(P.17)

困ったとき(つづき)

応答・通話

音声応答がうまくいかない

応答の音が小さかったり、「はい」などの声を長く(約1秒以上)伸ばしすぎたりすると、うまく応答できません。

→「ピッ」と鳴るまで、声の大きさや長さを変えて応答してみてください。

通話が途切れる、または、ほとんど聞こえない

自分の周り、または通話相手の周りで、車や電車などが通る音、ペットの鳴き声、テレビの音、子供の泣き声など、大きい音がしていませんか？

→周りの音が大きいと、通話が途切れることがあります。プレストーク通話に切り替えると、話しやすくなります。(P.9)

呼出音

ドアホンからの呼出音が鳴らない

呼出音量が「切」になっていませんか？
→「呼出音量」の設定を変更してください。(P.16)

他機器との連携

- 増設モニターを接続したのに、ドアホンからの呼び出しに連動しない
- ドアホン親機に「U88 増設モニターが設定されていません」と表示される

増設モニターを使うには設定が必要です。
→「増設モニター」の設定を「あり」に変更してください。(P.17)

コール機器を接続したのに、コール機器からの呼び出しが、ドアホン親機に通知されない

コール機器を使うには設定が必要です。
→「外部入力」の設定を「コール機器」に変更してください。(P.17)

その他

「U11 ドアホン親機が接続されていません」と表示される

ドアホンとドアホン親機間の配線に問題がある可能性があります。

→接続や配線を確認してください。

画面に「時計を設定してください」と表示されている

日時が設定されていません。または、停電などにより、設定した日時が消えています。

→設定してください。(P.8)

- 画面に「展示モード」と表示されている
- 通話ができない

「展示モード(販売店専用)」が設定されています。

→「展示モード(販売店専用)」の設定を「しない」にしてください。(P.17)

正しく操作しても動かない
動作がおかしい

ドアホン親機の底面にあるリセットスイッチ(P.7)を先端の細いもので押してください。(録画された画像、登録した設定内容などは消えません)

ドアホン親機が動作しない

- 映像が映らない
- 呼出音が鳴らない
- 音が出ない

●電源プラグがコンセントから外れている、または外れかけていませんか？

→電源プラグを一度外してから、しっかりとコンセントに差し込んでください。それでも直らないときは、お買い上げの販売店にご相談ください。

●電源直結工事をして、ご使用のとき

→お買い上げの販売店にご相談ください。

保証とアフターサービス

よくお読みください

ご相談の前に

- ① 19～20ページの「困ったとき」をご確認ください。
- ② 裏表紙のパナソニック 総合お客様サポートサイトの「よくあるご質問」「メールでのお問い合わせ」などもご活用ください。

使いかた・お手入れ・修理などは…

■まず、お買い求め先へご相談ください。

▼お買い上げの際に記入されると便利です

販売店名

電話 () -

お買い上げ日 年 月 日

品番

修理を依頼されるときは…

上記①でご確認のあと、直らないときは、まず電源プラグを抜いて、お買い上げ日・品番・下記の内容をご連絡ください。

製品名	テレビドアホン
故障の状況	できるだけ具体的に

- 保証期間中は、保証書の規定に従って出張修理いたします。

保証期間：お買い上げ日から本体1年間

- 保証期間終了後は、診断をして修理できる場合は、ご要望により修理させていただきます。

※修理料金は、次の内容で構成されています。

技術料 診断・修理・調整・点検などの費用

※ **補修用性能部品の保有期間** **7年**

当社は、本製品の補修用性能部品（製品の機能を維持するための部品）を、製造打ち切り後7年保有しています。

部品代 部品および補助材料代

出張料 技術者を派遣する費用

- 転居や贈答品などでお困りの場合は、裏表紙の「ファクス・電話機・ドアホンでご相談窓口」「修理ご相談窓口」にご相談ください。

【ご相談窓口におけるお客様の個人情報のお取り扱いについて】

パナソニック株式会社およびグループ関係会社は、お客様の個人情報をご相談対応や修理対応などに利用させていただき、ご相談内容は録音させていただきます。また、折返し電話をさせていただくためのために発信番号を通知いただいております。なお、個人情報を適切に管理し、修理業務等を委託する場合や正当な理由がある場合を除き、第三者に開示・提供いたしません。個人情報に関するお問い合わせは、ご相談いただきました窓口にご連絡ください。

お願い

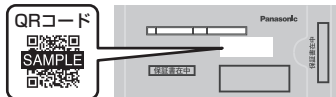
- 停電などの外部要因により、録画、通話などにおいて発生した損害の補償については、当社はその責任を負えない場合もございますので、あらかじめご了承ください。
- 修理を依頼する前に、P.6「個人情報について」を必ずお読みください。

「CLUB Panasonic」で「ご愛用者登録」をお願いします

家電情報をまとめて登録管理、抽選で商品券などが当たる
詳しくはこちら <http://club.panasonic.jp/aiyo/>



- 保証書のQRコードから登録していただくと、品番登録と製造番号を入力する必要がなく、簡単に登録いただけます。



さくいん

アルファベット

LEDライト(照明用) 8

あ 行

明るさ設定 14
移報接点アダプタ 12
液晶ディスプレイ 7
お知らせランプ 7
●ランプの点滅設定 ... 17
お手入れ 6
音声応答 9, 17
音量を変える
●受話音量 14
●送話音量 15
●呼出音量 15, 16

か 行

ガイド表示 13
画像
●録画(自動/手動) 10
●再生 11
●保護/保護解除 11
●消去 11
画像全消去 17
カメラレンズ 8
逆光補正 14
警報器やコール機器
との連携 12
●対応機種 12

さ 行

再生(画像) 11
室内呼(室内通話) 10
自動録画 10
修理ご相談窓口 裏表紙
手動録画 10
受話音量 14
仕様 18

消去(画像)

●1件消去 11
●全消去 17

照明設定

●ドアホン照明の
手動ON/OFF 14
●ドアホン照明の
自動点灯設定 17
スピーカー 7, 8
設定の初期化 17
増設モニターとの連携 ... 12
●対応機種 12
送話音量 15

た 行

ただいまコール 8
ドアホン
(カメラ玄関子機) 8
ドアホン親機
(モニター親機) 7
時計 8

な 行

日時設定 8, 16

は 行

プレストーク通話 9
別売品 12
保護/保護解除 11
保証とアフターサービス ... 21

ま 行

マイク 7, 8
モニター(様子を見る) 9

や 行

呼出音(種類を変える) ... 15
呼出音増設用
スピーカーとの連携 12
●対応機種 12
呼出音量 15, 16

ら 行

リセットスイッチ 7
レンズカバー 8
録画→「画像」を参照

機能設定の 機能名から探す

【最初の設定】

日時設定 16

【呼出と応答の設定】

呼出音量 16
呼出音 15, 16
音声応答 17

【録画再生の設定】

録画開始時間 17
画像全消去 17

【接続機器の設定】

増設モニター 17
ドアホン照明自動点灯 ... 17
外部入力 17

【その他の設定】

お知らせランプ点滅 17
設定の初期化 17
展示モード(販売店専用) ... 17

■ 本機は日本国内用に設計されています。国外での使用に対するサービスはいたしかねます。
 ■ This product is designed for use in Japan.
 Panasonic cannot provide service for this product if used outside Japan.

パナソニック 総合お客様サポートサイト <http://www.panasonic.com/jp/support/>

使い方・お手入れなどのご相談
ファクス・電話機・ドアホンご相談窓口

フリーダイヤル
 **0120-878-983** 受付時間 9:00~20:00 (年中無休)

■ 上記電話番号がご利用いただけない場合
06-6907-1187

■ FAX フリーダイヤル
 **0120-878-236**

Help desk for foreign residents in Japan
 Tokyo (03) 3256-5444 Osaka (06) 6645-8787
 Open : 9:00 - 17:30 (closed on Saturdays/Sundays/national holidays)

修理に関するご相談
修理ご相談窓口

フリーダイヤル
 **0120-878-554**

■ 上記電話番号がご利用いただけない場合
03-6633-6700


■ FAX フリーダイヤル
 **0120-878-225**



便利な修理サービスサイト
<http://club.panasonic.jp/repair/>

- ・ご相談の際は、ご使用の機器(ドアホン/ドアホン親機)に表示されている品番もお伝えください。
- ・本書の「保証とアフターサービス」もご覧ください。
- ・ご使用の回線(IP電話やひかり電話など)によっては、回線の混雑時に数分で切れる場合があります。
- ・上記のURLはお使いの携帯電話等により、正しく表示されない場合があります。
- ・掲載サイトおよび動画の視聴は無料ですが、通信料金はおお客様のご負担となります。
 (パケット定額サービスに未加入の場合、高額になる可能性があります)
- ・ご相談におけるお客様の個人情報などのお取り扱いについてはP.21をお読みください。

愛情点検 長年ご使用のテレビドアホンの点検を！



こんな症状はありませんか

- 電源を入れても動かないことがある。
- こげくさい臭いや異常な音、振動がする。
- 電源プラグやコードが熱を持っている。
- 日付・時刻の表示が大幅にくるうことがある。
- その他の異常や故障がある。

ご使用中止

事故防止のため、
電源プラグを抜いて、必ず販売店に点検をご相談ください。

パナソニック株式会社 コミュニケーションプロダクツ事業部

〒 812-8531 福岡県福岡市博多区美野島四丁目 1 番 62 号

© Panasonic Corporation 2017



PNQX8546ZA

PNQX8546ZA NO617MTO
 Printed in Vietnam